



4305P パワードスタジオモニター

取扱説明書



www.jbl.com/specialtyaudio

JBL をお選びいただき、ありがとうございます

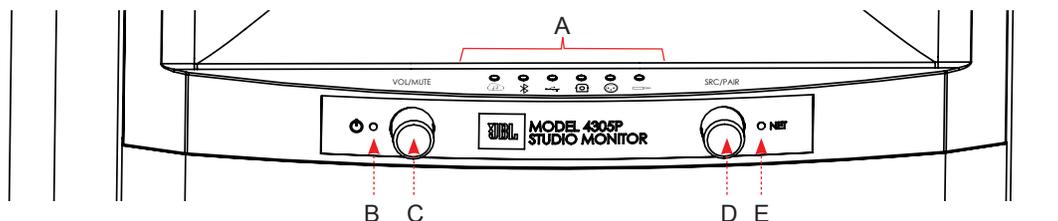
75年以上にわたって、JBLは世界中のコンサートホール、レコーディングスタジオ、映画館用のオーディオ機器を提供してきました。そしてJBL製品は、一流のレコーディングアーティストや音響技術者たちにとって間違いのない選択になったのです。4305Pシステムは家庭用に設計されたJBLスタジオモニターシリーズの、新しいコンパクトパワードブックシェルフ/モニターです。新たなシステムから最高のパフォーマンスを引き出すために、この説明書をお読みください。

1. 内容物の確認

- 4305Pプライマリースピーカーx1
- 4305Pセカンダリースピーカーx1
- 安全シートx1
- リモコンx1
- AC電源コード（本数とプラグタイプは地域によって異なります）x4
- 3m CAT5eシールドケーブルx1
- ゴム足x8

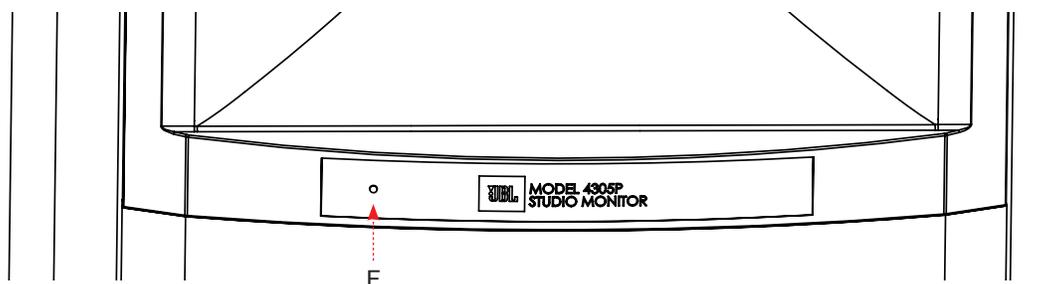
2. 前面パネルの外観外観

プライマリースピーカー



A	入力ソース LED インジケータ & 入力ソースアイコン (左から: ストリーミング、Bluetooth、USB オーディオ、Toslink/Toslink/光デジタル端子、バランス接続、アナログ)	D	入力ソース選択 +Bluetooth ペアリング (ロータリーエンコーダー + プッシュスイッチ)
B	電源インジケータ	E	NET ステータス LED
C	音量コントロール / ミュート (ロータリーエンコーダー + プッシュスイッチ)		

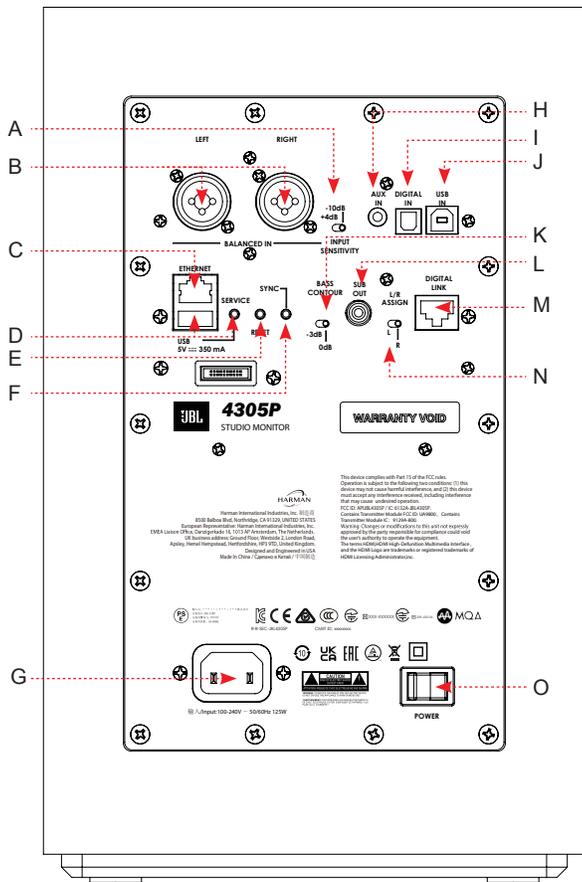
セカンダリースピーカー



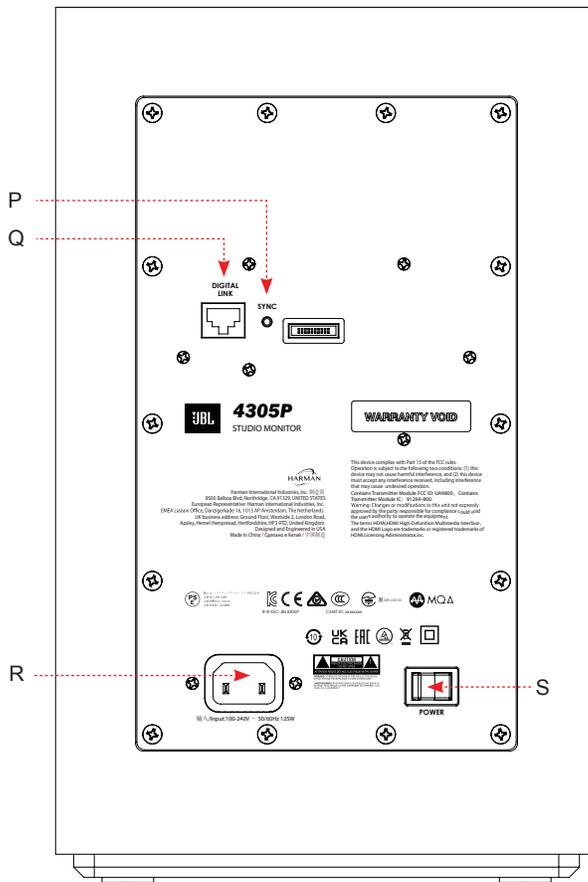
F	電源およびステータス LED		
---	----------------	--	--

3. 背面パネルの外観

プライマリー



セカンダリー



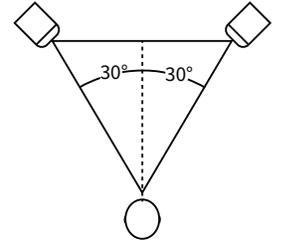
A	XLR/6.35mm バランス入力の出力音圧レベルの選択 - いずれかを選択し、-10dB (高出力音圧レベルモード) または +4dB (低出力音圧レベル / フロントエンド入力を過負荷から守る)	K	バスコンタースイッチ: 壁の補正調整用
B	左右 XLR/6.35mm バランス入力	L	サブウーファー出力: 使用すると、システム用の 80Hz ハイパスフィルターが作動します
C	Ethernet: ルーターにある利用可能なポートに接続します	M	プライマリースピーカーのデジタルリンク: CAT5e またはそれ以降のケーブル (最大長さ 6m) を通してプライマリーおよびセカンダリースピーカーを有線接続するには
D	USB-A+ サービスボタン: サービス / ファームウェアのアップデート専用 (オーディオまたは USB の充電用ではありません)	N	L/R 割り当てセレクター: プライマリースピーカーの配置を想定している位置に応じて L または R を選択します
E	リセット: 初期化 - 前面パネルのライトが点滅し始めるまで長押ししてください	O	プライマリースピーカーの電源スイッチ -
F	プライマリースピーカーの Sync (同期) ボタン: セカンダリースピーカーにワイヤレスで接続して使用する	P	セカンダリースピーカーの Sync (同期) ボタン: プライマリースピーカーにワイヤレスで接続して使用する
G	プライマリースピーカーの IEC 電源接続 - ユニバーサル電源が内蔵されていて、国内および海外で使用することができます。	Q	セカンダリースピーカーのデジタルリンク: CAT5e またはそれ以降のケーブル (最大長さ 6m) を通してプライマリーおよびセカンダリースピーカーを有線接続するには
H	3.5mm アナログステレオ入力	R	セカンダリースピーカーの IEC 電源接続 - ユニバーサル電源が内蔵されていて、国内および海外で使用することができます。
I	Toslink/ 光デジタル端子入力	S	セカンダリースピーカーの電源スイッチ
J	USB-B デジタルダイレクト PCM 入力		

4. 一般的な配置 / 設定

部屋の中での配置

ツイーターが上方に来るように、各スピーカーを縦向きに配置してください。リスニング位置と2台のスピーカーが正三角形を形成するようにスピーカーを配置する必要があります。

壁のような仕切りの近く、本箱/キャビネット内、またはフロアスタンドの上に置いたスピーカーから壁への距離に応じて、プライマリースピーカーの背面でバスコンタースイッチを設定してください。



推奨するバスコンター設定

壁から離れた位置、またはスタンド上に配置した場合は0dBに設定。

壁の近くに配置した場合、またはスピーカーがキャビネットまたはラックの中にある場合は-3dBに設定。

プライマリースピーカーの背面でL/R割り当てスイッチを設定し、選択した位置に応じてプライマリースピーカーを識別してください。

BASS
CONTOUR
-3dB 0dB

BASS
CONTOUR
-3dB 0dB

L/R
ASSIGN



スピーカーシステムの設定

- AC電源スイッチがオフに設定されていることをご確認ください。
- 付属のACコードを両方のスピーカー背面のAC差し込み口に接続し、もう一方の端を家のACコンセントに接続してください。
- プライマリースピーカーをセカンダリースピーカーに接続する：
 - 有線接続：** 付属のCAT6ケーブルをプライマリースピーカー背面のデジタルリンクコネクタの一方の端を接続し、もう一方の端をセカンダリースピーカー背面のデジタルリンクコネクタに接続してください。CAT5ケーブルの最大長さは7mです。この接続では、2台のスピーカー間で192kHz/32ビットの最高レベルのオーディオ品質を実現します。接続すると、両方のスピーカーの電源LEDが黄色で点灯します。
 - ワイヤレス：** 4305Pはワイヤレス接続ができるように、工場であらかじめペアリングされています。スピーカー間の最大距離は9m未満にする必要があります。ワイヤレス接続での最大オーディオ品質は96kHz/24ビットです。ワイヤレスで接続されると、両スピーカーの電源LEDが白色で点灯します。
 - ワイヤレス接続する際の注意：** 何らかの理由でスピーカーが互いに接続されていない場合は、以下の指示に従ってください：
 - 両スピーカーがオンであることを確認してください。
 - セカンダリースピーカーの背面で3秒以上以上以上Sync（同期）ボタンを長押ししてください。電源LEDが点灯し、黄色で点滅します。
 - プライマリースピーカーの背面で3秒以上以上以上Sync（同期）ボタンを長押ししてください。電源LEDが点灯し、黄色に点滅します。
 - 正常に接続が完了した場合は、プライマリー、セカンダリー両方のスピーカーの電源LEDが緑色に点灯します。
- プライマリースピーカーの音量を下げてください。
- 両方のスピーカー背面にあるAC電源スイッチをオンに設定してください。

注：電源が入るとシステムが起動し、前面パネルの全てのLEDが白色で点滅してお知らせします。起動プロセスが完了すると、システムは自動的にネットワーク初期設定モードに入ります。

5. ネットワークに接続する

有線接続の場合

CAT-5eまたはそれ以降のケーブルを使用して、プライマリースピーカーの背面パネルのEthernetポートをルーターに接続します。有線ネットワーク接続が検出されると、ストリーミングLEDがアンバー色で点灯し、Net LEDが白色に点灯します。

接続が確立すると、ストリーミングLEDが白色で点灯します。

ワイヤレス接続の場合

初期起動プロセスの後、スピーカーには有線でEthernet接続されていない場合、ストリーミングLEDが赤色で点灯し、Google HomeまたはAirPlayに接続されるまで、Net LEDが白色で点滅します。

Google Homeに接続する

1. スマートフォンやタブレットなどで、Google Homeアプリをダウンロードして開いてください。
2. Google Homeの指示に従い、デバイスを追加してください。
3. デバイスを追加するには、アプリの説明に従ってください。
4. 1度追加すれば、4305Pシステムは使える状態になります。

注：後でストリーミングできるように、簡単に見つかる一般的な名前をスピーカーに付けることをお勧めします。この手順中でJBL4305P以外の名前を選択した場合、その名前をストリーミングまたはBluetoothを使用する場合に本機との接続に使用するので、書き留めておいてください。

AirPlayを通してワイヤレスで接続する

1. iOSデバイスでワイヤレスネットワーク設定を選択してください。
2. モバイルデバイスのWi-Fi設定に進み、「新しいAirplayスピーカーを設定する」に移動してください。
3. 「4305P-XXXXXX（XXXXXXはMACアドレスに該当）」で始まるスピーカーを選択してください。
4. 4305Pと接続させたいネットワークを選択し、「次へ」を押してください。
5. 画面上の指示に従って、AirPlayスピーカーシステムとしての4305Pの設定を完了してください。

ネットワーク/Bluetooth 接続を無効にする & 有効にする

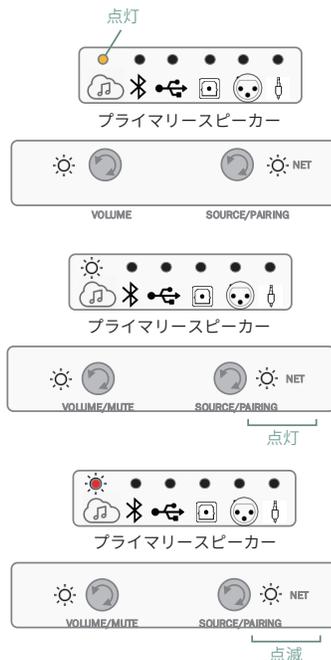
必要な場合は、ネットワーク/Bluetooth機能をオフにすることができます。

ネットワーク/BT接続を無効にする-プライマリースピーカーの前面で、前面パネルの音量および入力ソースボタンを3秒以上長押ししてください。NET LEDが赤色に変わります。

ネットワーク/BT接続を有効にする-前面パネルの音量およびソースボタンを3秒以上長押ししてください。NET LEDが白色に変わります。

注：ネットワーク/Bluetoothがオフの場合、以下の状態になっています：

- スタンバイ状態に入っている、またはスタンバイ解除時のスピーカーをネットワークまたはBluetoothストリーミングのためには使用することはできません。
- リモコンは動作時およびスタンバイ中に作動しません。
- NET オフモードでのスタンバイモードからの起動時に、機能を回復するのに約1分かかります。

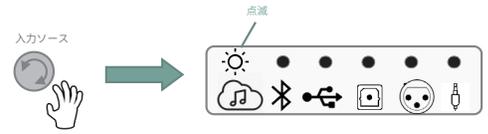


6. オーディオソース接続

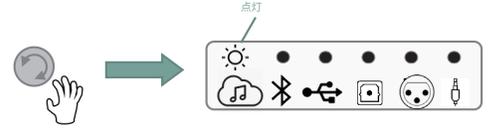
メディアソースのストリーミング

ソースとしてストリーミングを選択するには、プライマリースピーカー上、またはリモコンのソースコントロールを数回押し、ストリーミングアイコンを白色で点灯させます。

白色の点滅はネットワークに接続されているが再生されていない、または一時停止状態であることを示します。



白色の点灯はネットワークに接続され、再生されていることを示します。



Chromecast

1. スマートフォンまたはタブレットで聴きたいストリーミングサービスアプリを起動してください
2. アプリのキャストアイコンを押してください（通常はコンテンツアプリの右上隅にあります）
3. 4305Pを選択してください（またはシステム用に決めた名前を選択してください）
4. ストリーミングを開始します



Apple Airplay

1. スピーカーでAirPlayを使って音楽を聴くには、Appleデバイスがスピーカーシステムと同一のネットワークに接続されていることを確認し、スピーカーをAirPlayオーディオ再生デバイスとして選択してください。
2. ストリーミングしたいコンテンツを選択し、再生を開始します



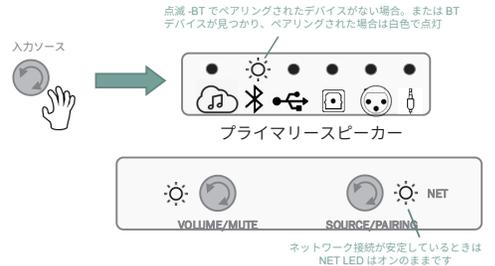
Spotifyについての注意

スマートフォンまたはタブレットをリモコンとして使用することができます。詳細についてはspotify.com/connectを参照してください。

Bluetoothソース

Bluetoothを入力ソースとして選択するには、Bluetoothアイコンが白色で点灯するまでソースコントロールを数回押ししてください。

- デバイスが以前にペアリングされていなかった場合、Bluetoothアイコンは白色で点滅します。
- すでにペアリングされていた場合、システムに接続されて、Bluetoothアイコンが白色で点灯します。



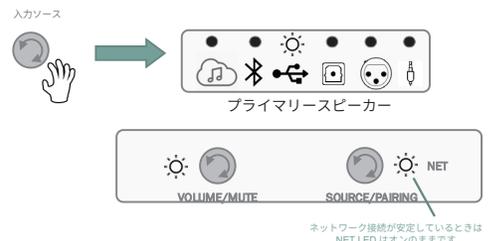
Bluetooth対応デバイスをペアリング/接続する

Bluetoothソースが選択された場合:

1. 入力ソースコントロールボタンを3秒以上長押ししてください。
2. Bluetooth LEDが点滅し始めます—スピーカーシステムから2回サウンドが聞こえます。
3. デバイスのBluetooth設定で4305Pを選択し、ペアリング手順を開始します。
4. 接続されると、Bluetoothアイコンが白色で点灯し、スピーカーからサウンドが聞こえます。
5. デバイスでコンテンツの再生が開始され、ストリーミングが始まります。

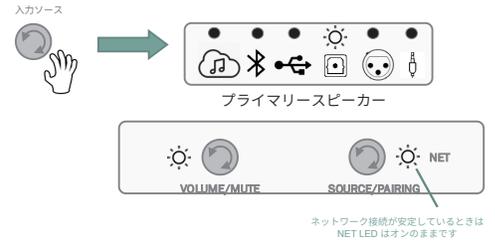
USBオーディオデジタルダイレクト

1. USB-BケーブルをプライマリースピーカーのUSB-Bオーディオ入力に、ケーブルのUSB-A端子をPCなどのソース機器に接続してください。
2. 入力ソースコントロールをUSBオーディオ入力まで数回押し、USBオーディオLEDが白色で点灯します。
3. ソースデバイス設定のBluetoothスピーカーオプションから4305Pを選択してください。
4. コンテンツの再生を開始します。



Toslink/光デジタル端子入力

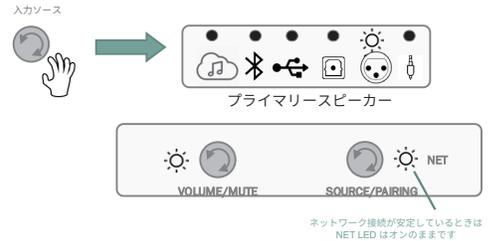
1. プライマリースピーカー背面とToslink/光デジタル端子入力の間を光デジタルケーブルで接続してください。
2. 入力ソースコントロールを光デジタル入力まで数回押すと、光デジタル入力LEDが白色で点灯します。
3. コンテンツの再生を開始します。



バランスXLR/6.35mm接続

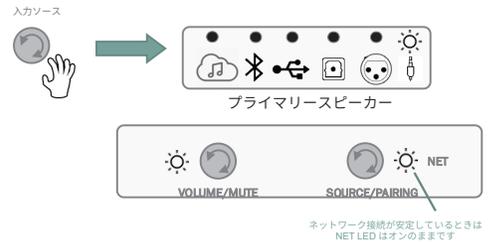
1. ソース機器の左右のバランスXLRまたは6.35mmケーブルとプライマリースピーカー背面の左右のバランス入力を接続してください。
2. 入力ソースコントロールをバランスドオーディオ入力まで数回押すと、バランス接続LEDが白色で点灯します。
3. コンテンツの再生を開始します。

注: コンテンツ/ソース入力に対応する適切な出力音圧レベルを選択してください(-10dB/高出力音圧レベルモードまたは+4dB/低出力音圧レベルモード)。



アナログAux端子 (3.5mm Aux入力) 接続

1. ソース機器とプライマリースピーカー背面の3.5mmアナログステレオAux端子入力間をアナログステレオケーブルで接続してください。
2. 入力ソースコントロールをAux端子入力まで数回押すと、Aux端子オーディオLEDが白色で点灯します。
3. コンテンツの再生を開始します。

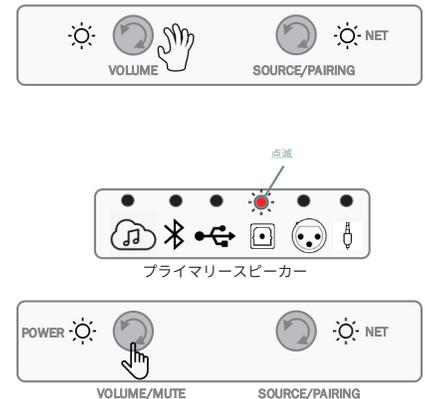


7. システムコントロール

音量を上げる/下げる/ミュートする

プライマリースピーカーの音量調整は、同時に両方のスピーカーの音量を調整します。

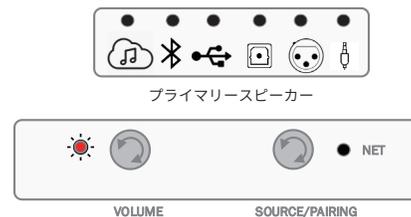
- デフォルトの音量から時計回りに音量調整ノブを回すと1dBずつ音量が上がります。
- 音量が最大になると、LEDが白色で点滅します。
- 音量調整ノブを反時計回りに回すと、1dBずつ音量が下がります。
- ミュートするには、音量調整ノブを押してください。ミュート機能が作動している間、選択したソースLEDが点灯し、赤色で点滅します。(右の図で示されているのは光デジタル入力です)
- 音量調整ノブを再度押すと、ミュートが解除され、最後に設定した音量に戻ります。



スタンバイモード

アクティブ/選択されたソースで10分以上信号が検出されない場合、4305Pシステムは自動的に低電力スタンバイモードに入ります。

システムがスタンバイの間、プライマリースピーカーとセカンダリースピーカーの両方の電源LEDは赤色で点灯します。



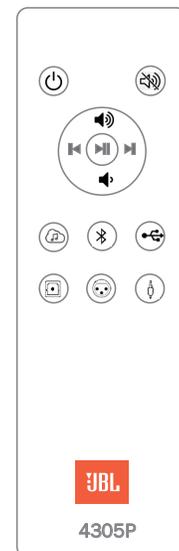
スタンバイモードからのシステムの起動および通常操作への復帰は以下の場合に行われます：

- プライマリースピーカーのいずれかのボタンを短押しする。
- 最後に選択された入力ソース（USBまたは光デジタルを除く）からオーディオ信号が検出される。ネットワークがオンの場合のストリーミングおよびBluetoothストリーミングを含む

リモコン

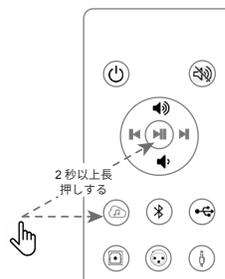
4305Pシステムには、最高12mの距離からシステムの主要な操作が簡単に行えるBluetoothリモコンが同梱されています。

- | | |
|----------------|------------------------------------|
| • 電源 | • ストリーミング |
| • ミュート | • BT ソース |
| • 移動して後ろにスキップ | • USB オーディオ |
| • 一時停止 / 再生に移動 | • デジタル（光デジタル入力） |
| • 移動して前にスキップ | • バランス入力 |
| • 音量を上げる | • Aux 端子入力（3.5mm） |
| • 音量を下げる | • 電源オン / オフボタンの近くにある LED（フィードバック用） |



Bluetoothリモコンのペアリング

- 4305Pプライマリースピーカーで3秒以上、Volume/Mute（音量/ミュート）ボタンを長押ししてください。
- リモコンで、ストリーミングボタン&再生/一時停止/OKボタンを同時に押ししてください。



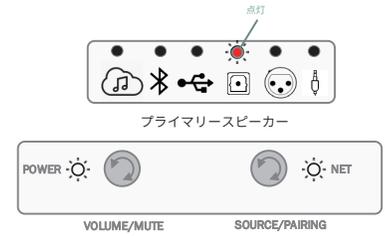
3秒以上長押しすると、BTLE REMOTE
ペアリングモードが起動

8. その他のモード

プロテクションモード

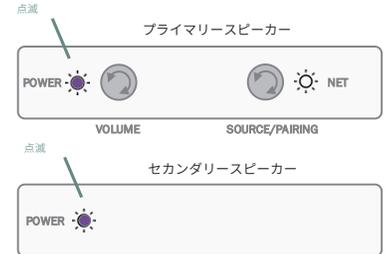
4305Pは、万が一システムが内部の不具合を検出したときのために異なるレベルのプロテクトを備えています。選択されたソースアイコンが赤色で点灯して、この不具合を表示します。システムは、不具合が存在する限り、プロテクト状態を維持します。

(右の例では、光デジタル入力を選択されている間に問題が起きました。)



ソフトウェアのアップグレード

- システムがアクティブなネットワークに接続されていれば、ソフトウェアのアップデートは自動で行われます。
- 有効なアップデートが利用可能な場合、本機は自動的にアップデートプロセスを開始し、電源LEDが紫色で点灯および点滅してアップデートを知らせます。
- 完了すると、電源LEDが前の状態に戻り、通常の操作に戻ります。



スピーカーの検出

電源が入っていて、4305Pシステムがプライマリおよびセカンダリスピーカー間のワイヤレス接続または有線接続を検出しない場合、両スピーカーの電源LEDが黄色で点灯します。

セクション4のスピーカーシステムの設定で説明した接続を確認してください。

(右の例は接続されたスピーカーが検出されず、プライマリスピーカーがネットワークに接続されていることを示しています。)



デザリングされたハイレゾオーディオモード-192kHz/24ビット接続

プライマリおよびセカンダリスピーカー間でデジタルリンク/Cat6ケーブルを通した有線/デザリング接続が検出される場合、両スピーカーの電源LEDが白色で点灯します。



ワイヤレスオーディオモード-96kHz/24ビット接続

プライマリおよびセカンダリスピーカーがワイヤレス接続されている場合、両スピーカーの電源LEDは緑色で点灯します。



MQAのコンテンツ

4305PはMQAを再生する能力があり、MQA（マスタークオリティーオーセンティケートッド）テクノロジーに対応しています。

ストリーミングソースが選択され、再生するMQAファイルが検出された場合、ストリーミングソースLEDは以下の色の变化で再生中のMQAファイルのタイプを示します：

- ストリーミングソースLEDが緑色で点灯した=純正のMQAファイル
- ストリーミングソースLEDが青色で点灯した=MQAスタジオ
- ストリーミングソースLEDがマゼンタ色で点灯した=MQBおよびレンダリングのみ。



9. 仕様

タイプ:	DSP & アンプ内蔵ワイヤレス接続対応コンパクト・バスレフ方式スピーカーシステム
低域用ドライバー:	JW130P-4、130mmキャストフレーム付きピュアパルプブラックペーパーコーンウーファー
高域用ドライバー:	2410H-2、25mmアドバンスドHDI™ホーン搭載Teonex®リング型振動板コンプレッションドライバー
アンプ出力:	クラスDアンプ総合出力300W 150W RMS x 2 (LFウーファー: 125W、HFコンプレッションドライバー: 25W)
オーディオ解像度:	最高192kHz/24-bit (スピーカー間をデジタルリンクで接続) 最高96kHz/24-bit (スピーカー間をワイヤレスで接続)
周波数特性:	45Hz-25kHz (-6dB)
クロスオーバー周波数	1750Hz
拡散	横方向90°x縦方向60° (2kHz-20kHz)
音質調整:	前面パネル: 音量+/-および入力ソースの選択 Bluetoothリモコン 壁の補正 (フラット/-3dB)
ワイヤレス入力:	Wi-Fiストリーミング、Bluetooth 5.1
有線入力:	アナログ入力: XLR/6.35mmコンポおよび3.5mmステレオ デジタル入力: アシンクロナスUSB-BおよびToslink/光デジタル端子
対応するデジタルオーディオサンプルレート (PCM 2CH)	ストリーミング & ローカルメディア: 32kHz/44.1kHz/48kHz/88.2kHz/96kHz/176.4kHz/192kHz SPDIF: 最高192kHz Bluetooth: 最高48kHz
対応する音楽フォーマット (ローカルメディア)	AAC/AIFF/ALAC/DSD (PCM変換) /FLAC/MP3/MP4/OGG/WAV/WMA
サブウーファー出力:	80Hzハイパスフィルターのオートセンシングが連動
リモコンのタイプ:	BTLEワイヤレス
Bluetoothオーディオ	バージョン5.1 プロファイル: SPP (シリアルポートプロファイル) A2DP (アドバンスドオーディオディストリビューションプロファイル) AVRCP (オーディオ/ビデオリモートコントロールプロファイル)
キャビネット:	前面デュアルポートを用いたバスレフ方式設計 19mm MDF サテンウォールナット仕上げまたはブラックウォールナット突き板仕上げ
グリル:	ダークブルー (ウォールナットモデル) またはブラック (ブラックモデル) のクロスグリル
スピーカー寸法 (グリル含む):	高さ336mm x 幅210mm x 奥行223.3mm
スピーカー重量:	プライマリー: 約6.6kg セカンダリー: 約6.4kg
梱包寸法:	システム一式
梱包外形寸法:	高さ460.4mm x 幅596.9mm x 奥行288.9mm
梱包重量:	約15.5kg
AC入力電圧:	100-240VAC (+/-10%)、50/60Hz

10. 商標およびライセンス



Apple®、AirPlay®およびAirPlay Logo™、iPod®、iPhone®およびiPad®はApple Inc.の商標であり、米国およびその他の国で登録されています。App StoreはApple Inc.のサービスマークです。

AirPlay 2はiOS 11.4またはそれ以降のOS搭載のiPhone®、iPad®、およびiPod touch®、OS X® Mountain Lionまたはそれ以降のOSを搭載のMac、iTunes® 10.2.2またはそれ以降を搭載のPCで作動します。



Spotifyソフトウェアは次のサイトで見られる第三者のライセンスに従うものとしします：

<https://developer.spotify.com/legal/third-party-licenses/>



Wi-Fi CERTIFIED™ロゴはWi-Fi Alliance®の登録商標です。



Google、Google Play、Chromecast、およびその他の関連するマークはGoogle LLCの商標です。Googleアシスタントを使用するにはインターネット接続が必要です。特定の国や言語では使用できないことがあります。特定の機能およびサービスの使用可能性と対応はデバイス、サービス、ネットワークによって決まり、全ての地域で使用できるものではありません。家で特定のデバイスをコントロールするには、対応するスマートデバイスが必要です。サービスやアプリケーションには定期利用契約が必要な場合があります、追加条項、条件や料金が発生することもあります。



HDMI、HDMIロゴおよびHigh-Definition Multimedia InterfaceはHDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。

MQAおよびSound Wave DeviceはMQA Limitedの登録商標です。© 2016

MQA（マスタークオリティーオーディオセンテーター）。

MQAは受賞歴のある英国の技術で、オリジナルのマスター録音のサウンドを再現します。マスターMQAファイルは完全認証されており、ストリームまたはダウンロードするのに十分なサイズです。

詳細はmqa.co.ukにアクセスしてください。



[製品]はMQA技術を内蔵しており、MQAオーディオファイルの再生およびストリームが可能で、オリジナルのマスター録音のサウンドを再現します。

MQAまたはMQAスタジオは本製品がMQAストリームまたはファイルをデコーディング・再生していることを示し、ソース素材と同一のサウンドを保証する出所を示しています。

MQAスタジオはMQAスタジオファイルを再生していることを示します。このファイルはアーティスト/プロデューサーによってスタジオで承認されたか、または著作権所有者によって検証されています。

MP3

MPEG Layer-3オーディオデコーディング技術はFraunhofer IISおよびThomson multimediaから使用許諾を受けました。

FLAC Decoderの著作権© 2000、2001、2002、2003、2004、2005、2006、2007、2008 Josh Coalson

変更があってもなくても、ソースおよびバイナリ形式での再配布および使用は以下の条件に合致する場合に認められます：

- ソースコードを再配布する場合は上記の著作権表示、この条件のリストおよび以下の免責条項を保持する必要があります。
- バイナリ形式での再配布は、配布によって提供される添付資料および/またはその他のデータでの上記の著作権表示、この条件のリストおよび以下の免責条項を再現する必要があります。
- Xiph.org Foundationの名称またはその出資者の名前はいずれも、特別な事前の書面による許可なしに、このソフトウェアから派生した製品の承認または販売促進のために使用することはできません。

フラック

このソフトウェアは著作権保有者および出資者に「現状有姿で」提供され、黙示の商品性の担保責任および特定目的に対する適合性を含みますがこれに限定されず、いかなる明示または黙示の保証も放棄されます。財団または出資者は、本ソフトウェアの使用から生じた直接的、間接的、偶発的、特別、典型的または結果的損害（代用品またはサービスの調達、使用、データまたは利益の損失、または事業中断を含みますがこれに限定されません）についてはそれがいかなる原因、また契約、無過失責任または不法行為（怠慢またはその他の場合を含みます）であっても、たとえその可能性について知らされた場合でも、責任を負いません。

11. ワイヤレス仕様:

Bluetooth

Bluetoothバージョン: 5.1

Bluetooth対応トランスミッター周波数帯域: 2402-2480MHz

Bluetooth対応トランスミッター出力: 13dBm未満

Bluetooth対応トランスミッター変調: GFSK、 $\pi/4$ DQPSK、8DPSK

Wi-Fiネットワーク: 802.11a/b/g/n/ac (2.4GHz/5GHz)

2.4G Wi-Fiトランスミッター周波数帯域: 2412-2472MHz (2.4GHz ISMバンド、USA 11チャンネル、ヨーロッパとその他の地域 13チャンネル)

2.4G Wi-Fiトランスミッター出力: 20dBm未満

2.4G Wi-Fi変調: DBPSK、DQPSK、CCK、QPSK、BPSK、16QAM、64QAM

5G Wi-Fiトランスミッター出力: 5.15-5.25GHz 23dBm未満、5.25-5.35GHz 20dBm未満、5.470-5.725GHz 20dBm未満、5.725-5.825GHz 14dBm未満

WI-FI

5G Wi-Fi変調: QPSK、BPSK、16QAM、64QAM、256QAM

5G Wi-Fiトランスミッター周波数帯域: 5.15-5.35GHz、5.470-5.725GHz、5.725-5.825GHz

5G WISAトランスミッター出力: 18dBm以下 (EIRP)

5G WISA変調: OFDM、BPSK、QPSK、16QAM

5G WISAトランスミッター周波数帯域: 5.15-5.35GHz、5.470-5.725GHz、5.725-5.825GHz

最大動作保証温度: 45°C

本機が以下の国の5150-5350MHzの周波数帯域で動作する場合は、屋内のみの使用に限られます。



BE	BG	CZ	DK	DE
EE	IE	EL	ES	FR
HR	IT	CY	LV	LT
LU	HU	MT	NL	AT
PL	PT	RO	SI	SK
FI	SE	IS	NO	CH
LI	UK (NI)			

Belgium (BE), Greece (EL), Lithuania (LT), Portugal (PT), Bulgaria (BG), Spain (ES), Luxembourg (LU), Romania (RO), Czech Republic (CZ), France (FR), Hungary (HU), Slovenia (SI), Denmark (DK), Croatia (HR), Malta (MT), Slovakia (SK), Germany (DE), Italy (IT), Netherlands (NL), Finland (FI), Estonia (EE), Cyprus (CY), Austria (AT), Sweden (SE), Ireland (IE), Latvia (LV), Poland (PL), Iceland (IS), Norway (NO), Switzerland (CH), Liechtenstein (LI) and Northern Ireland (UK).

電力消費量の情報:

本製品は欧州委員会規則 (EC) No 1275/2008および (EU) No 801/2013を順守しています。

- ネットワークスタンバイ (WIFI/BT/ETHERNET) : 2.0W未満

Торговая марка:	JBL
Назначение товара:	Активная акустическая система
Изготовитель:	Харман Интернешнл Индастриз Инкорпорейтед, США, 06901 Коннектикут, г.Стэмфорд, Атлантик Стрит 400, офис 1500
Страна происхождения:	Китай
Импортер в Россию:	ООО «ХАРМАН РУС СиАйЭс», Россия, 127018, г.Москва, ул. Двинцев, д.12, к 1
Гарантийный период:	1 год
Информация о сервисных центрах:	www.harman.com/ru тел. +7-800-700-0467
Срок службы:	5 года
Товар сертифицирован	
Дата производства:	Дата изготовления устройства определяется по двум буквенным обозначениям из второй группы символов серийного номера изделия, следующих после разделительного знака «-». Кодировка соответствует порядку букв латинского алфавита, начиная с января 2010 года: 000000-MY00000000, где «M» - месяц производства (A - январь, B - февраль, C - март и т.д.) и «Y» - год производства (A - 2010, B - 2011, C - 2012 и т.д.).

Используйте устройство только по прямому назначению в соответствии с предоставленной инструкцией. Не пытайтесь самостоятельно вскрывать корпус товара и осуществлять ремонт. В случае обнаружения недостатков или дефектов, обращайтесь за гарантийным обслуживанием в соответствии с информацией из гарантийного талона. Особые условия хранения, реализации и (или) транспортировки не предусмотрены. Избегайте воздействия экстремальных температур, длительного воздействия влаги, сильных магнитных полей. Устройство предназначено для работы в жилых зонах. Срок годности не ограничен при соблюдении условий хранения. Пожалуйста, не утилизируйте устройства с литий-ионными аккумуляторами вместе с бытовыми отходами.

产品中有害物质的名称及含量

部件名称	有害物质或元素					
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr(VI))	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
外壳	○	○	○	○	○	○
喇叭单元	○	○	○	○	○	○
电路板组件	X	○	○	○	○	○
附件 (电源线, 连接线)	X	○	○	○	○	○

本表格依据 SJ/T 11364 的规定编制。

○: 表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在 GB/T 26572 规定的限量要求以下。

X: 表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出 GB/T 26572 规定的限量要求。

备注: 以上打“X”的部分, 应功能需要, 部分有害物质含量超过GB/T 26572 规定的限量要求, 但符合欧盟 RoHS 法规要求 (属于豁免部分)。



Manufacturer: Harman International Industries, Incorporated
Address: 8500 Balboa Blvd, Northridge, CA 91329, UNITED STATES
European Representative:
EMEA Liaison Office, Danzigerkade 16G, 1013 AP Amsterdam, The Netherlands
UK Business Address:
Ground Floor, Westside 2, London Road, Apsley, Hemel Hempstead,
Hertfordshire, HP3 9TD, United Kingdom

© 2022 HARMAN International Industries, Incorporated. All rights reserved.
JBL is a trademark of HARMAN International Industries, Incorporated, registered in the United States and/or other countries.
Features, specifications and appearance are subject to change without notice.

